

日付：2025年 12月 19日（金）

今日の行き先

No	TOPIX	媒体	解説	活用・リストアップのヒント
1	年収の壁178万円に上げ 中間層も負担減 について	日経 1 採用・ ライフ	<ul style="list-style-type: none">政府・与党は所得税の非課税枠（年収の壁）を178万円に引き上げると決定した。基礎控除の上乗せ対象を年収200万円以下から665万円以下に拡大し、納税者の約8割が減税の恩恵を受ける。物価高対策としてCPI連動で2年に1回見直し、直近2年の物価上昇（約6%）を反映し計8万円拡大する。減収規模は年約6500億円と財務省は試算。一方、防衛力強化財源として所得税の1%増税を27年1月から導入する。復興特別所得税の税率を1%下げ、当面の単年度負担は増やさない設計とする。あわせて高校生年代の扶養控除（38万円）は維持する。	<ul style="list-style-type: none">採用の話題として活用採用情報の最新化（現況を更新）年収の壁の実態から、働く必要性や優位性（処遇・社会保障等・自社の優位性）の訴求
2	車購入時の課税 「環境性能割」廃止 について	日経 1 ライフ・ 自動車保険	<ul style="list-style-type: none">自民党と国民民主党は自動車購入時に課される地方税「環境性能割」（税率0～3%）を廃止することで合意した。政府・与党は当初2年間の停止を検討していたが、国民民主の要求を受け恒久廃止に踏み切る。2026年度税制改正大綱に明記する。環境性能割は燃費性能に応じて課税し、EVなどは非課税とする仕組みで、環境配慮車の選択を促してきた。	<ul style="list-style-type: none">車の話題から、次回車検の時期や買い替え、加入保険会社など情報収集補償の最新化や拡充まで
3	年収600万円で 3.6万円減税 中所得者層の恩恵大きく について	日経 3 創客・ ライフ	<ul style="list-style-type: none">自民党と国民民主党は、所得税の非課税枠である「年収の壁」を160万円から178万円へ引き上げることで合意した。併せて、基礎控除の上乗せ対象を年収665万円程度まで拡大し、これまで年収200万円以下に手厚かった控除配分を中所得層まで広げる。第一生命経済研究所の試算では、年収600万円で年3.6万円、500万円で2.7万円の減税となり、中所得層の恩恵が最大となる。一方、年収400万円以下では減税額は1万円未満にとどまる。所得税よりも社会保険料の壁が働き控えの主因との指摘もあり、構造的改革はなお課題とされる。	<ul style="list-style-type: none">左記話題からお客さまへの影響を確認減税分を積み立て系商品の保険料や保障の見直し等に充てる等
4	診療報酬上げ2%超、 確実 について	日経 5 創客・ ライフ	<ul style="list-style-type: none">2026年度の診療報酬改定を巡り、厚労省と財務省の協議が大詰めを迎えている。医師の技術料などに当たる本体改定率は、前回24年度の0.88%を大きく上回る「2%超」が確実視され、厚労省は約3%、財務省は2%超を主張する。背景には、病院の約7割が赤字という経営悪化や、インフレ・賃上げ対応の必要性がある。一方、1%の引き上げで保険料は年約2500億円増となり、現役世代の負担増が懸念。	<ul style="list-style-type: none">話題から現在の保障の確認を訴求実際にかかる医療費を、現在と記事にあるこれからを比較し、保障の充足度を確認

市況情報※

日経平均/前日比	49,001.50/ ▲510.78	定期預金金利(1,000万以上/10年)	0.500%
TOPIX	3,356.89/ ▲12.50	国債(5年)/前日差	1.435%/ ▲0.005
ダウ平均	48,061.08/ 175.11	国債(10年)	1.970%/ ▲0.005
上海総合指数	3,876.37/ 6.09	米国債(10年)	4.152%/ 0.011
ドル円	155.92-94 43銭安	中国国債(10年)	1.834%/ 0.003

今日は何の日

・日本人初飛行の日⇒ 1910(明治43)年のこの日、東京・代々木練兵場(現在の代々木公園)で徳川好敏工兵大尉が日本初飛行に成功。飛行時間は4分、最高高度は70m、飛行距離は3000mだった。実際には5日前の14日に飛行に成功していたが、公式の飛行実施予定日ではなかったため「滑走の余勢で誤って離陸」と報告された

・国際南南協力デー

誕生日うらない

本日生まれの方の特徴：発想あふれるエネルギーな人

長所
・行動力がある
・パワフル
・愛情深い

短所
・我慢が苦手
・約束をよく破る
・自己顕示欲が強い

誕生花：ペゴニア
花言葉：片想い・親切・愛の告白・幸せな日々

誕生日
カラー
青色



詳細はこちら

本日の深掘りウォッチ：採用の視点★厚生年金が大切な理由②「いくらもらえるか計算してみよう」

厚生年金とは、日本の公的年金の一つで、会社に勤めている会社員や公務員など、組織に雇用されている人が加入するものです。この厚生年金が実際に「いくらもらえるか」を考えてみましょう！

※このjournalでは、2021年7月現在の公的年金制度に基づき、昭和16年4月2日以後に生まれた方を基本に記述しております

前提

受給要件	老齢基礎年金の受給要件※1を満たしていること。 厚生年金保険の被保険者期間が ① 以上あること。 (ただし、65歳未満の方が受け取れる老齢厚生年金については、1年以上の被保険者期間が必要です)
受給開始年齢	② 歳から（条件が整えば、60歳からの繰り上げ受給や、70歳からの繰り下げ受給が選択できます） 繰り上げ受給の詳細： https://www.nenkin.go.jp/service/jukyu/roureinenkin/kuriage-kurisage/20140421-04.html 繰り下げ受給の詳細： https://www.nenkin.go.jp/service/jukyu/roureinenkin/kuriage-kurisage/20140421-05.html

1. 厚生年金の数式を思い出そう！（FP3級）

平均標準報酬額※2 × 5.481/1000 × 被保険者（働いた）月数

2. では、実際に計算してみましょう！

① 36歳から65歳まで「30年間」働いたら、いくら厚生年金が受給できるか、計算してみよう！

＜算出条件＞ 女性、平均標準報酬額180,000円

180,000円 × 5.481/1000 × 30年間（30年×12カ月） ÷ 35.5万円

この金額が「老齢厚生年金年額」として、毎年「老齢基礎年金」に上乗せされて受給

② では65歳から、平均していくら「累計で受給されるのか」を計算してみましょう！

＜算出条件＞ 65歳から22年間受給（女性の平均寿命87.13歳※厚生労働省/2024）

35.5万円 × 22年（65歳から、女性の平均寿命87歳まで） ÷ ③ 円



公的年金は、「終身」受け取れるので、累計すると大きな金額なのねー
厚生年金はやっぱり大切なのねー！

※1 老齢基礎年金は、保険料納付済期間と保険料免除期間などを合算した受給資格期間が10年以上ある場合（2017年8月1日から、25年以上から10年以上に短縮）に、65歳から受け取ることができます。また、20歳から60歳になるまでの40年間の全期間保険料を納めた方は、65歳から満額の老齢基礎年金を受給できます。保険料を全額免除された期間の年金額は1/2（平成21年3月分までは1/3）となりますが、保険料の未納期間は年金額の計算の対象期間になりません。令和3年4月分からの年金額 780,900円（満額）

※2 平均標準報酬月額とは、「被保険者であった期間の標準報酬月額の合計」を「被保険者であった期間の月数」で割った額で、年金額の計算の基礎となるものです。

平均標準報酬月額の算出にあたり、過去の標準報酬月額は現在の価値に換算するため、実際の標準報酬月額に再評価率をかけて計算しています。

なお、平成15年4月の総報酬制導入以後の期間は、過去の標準報酬月額と賞与を合算した額となり、「平均標準報酬額」と呼ばれます。

本資料は、個人の見解をまとめたものとなっています。参考させていただいたサイトはリンク等を掲載しております。また、当社のコンテンツ・情報につきまして、可能な限り正確な情報を掲載するよう努めておりますが、必ずしもそれらの正確性や安全性等を保証するものではありません。誤情報が入り込んだり、情報が古くなっていることもございます。万が一、当社に掲載された内容によって発生したトラブルや損害等の一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。お問い合わせ等は下記URLまでご照会ください。当コンテンツは、著作権法上の保護を受けています。著作権者の許諾を得ずに、当コンテンツの一部または全部を無断で複写・複製・転載することは禁じられております（<https://labo-ks.co.jp/>）。 © 2025 k'sらぼ株式会社 あなうめ： ㄥ18ㄥ `S9㉔ `ㄱ41㉔